

科目名 核医学検査技術学 I

1単位 30時間 昼間部2年 前期 担当講師 阿部 克弘

教育目標

核医学検査は放射性医薬品を用いて臓器の機能を基に病態の解明を行う検査である。検査の目的、成立機序、放射性医薬品の代謝などを臓器ごとの各検査として学習し、得られた情報の解析と評価ができる基礎的な知識を修得する。

使用教材 核医学検査技術学 日本放射線技術学会監修 オーム社、スライド、プリント配布

出欠確認方法 点呼 試験 有 評価方法 試験、小テスト、課題など

授業概要(前期)

- 1回 授業ガイダンス、核医学に必要な知識
- 2回 放射性医薬品
- 3回 核医学機器
- 4回 核医学領域における放射線管理、関係法令
- 5回 シンチレーションカメラ・SPECT画像の撮像原理
- 6回 PET画像の撮像原理、画像処理
- 7回 各種補正法、脳血流シンチグラフィ
- 8回 脳血流シンチグラフィ、神経受容体イメージング、脳脊髄腔シンチグラフィ
- 9回 甲状腺シンチグラフィ、副甲状腺シンチグラフィ
- 10回 肺血流シンチグラフィ 肺換気シンチグラフィ
- 11回 心筋血流シンチグラフィ
- 12回 心筋血流シンチグラフィ、心筋代謝シンチグラフィ、交感神経シンチグラフィ
- 13回 核医学データ解析
- 14回 画像統計解析
- 15回 まとめ

【実務経験】

病院の核医学検査部門やPET 検診に10年以上従事した臨床経験をもとに、核医学検査技術について授業を行います。また、核医学専門技師としての知識や臨床で研究した内容なども織り交ぜて講義を進めていきます。